

矢嶋 晃一さん（東京都出身）

羊年

ガラス職人 「梵我一如」経営
自宅工房で、パイレックスガラスを
使った作品を制作・販売

サラリーマンを経験した後、富山県
のガラス職人の下へ弟子入り
ここで出雲出身の奥様と出会い、出
雲へ移住
その後、自宅工房で『梵我一如』を
始められた（2007年）
製作品は、市内で展示・販売した
り、注文品を広島、京阪神、東京方
面などへ発送



出雲に来るまでは「出雲大社」しか知らず、この出雲大社も“鳥取県”にあると思っていました

縁があってその後出雲に住んで感じたことは、自宅の周りには話しやすい方々やさっぱりした性格の人が多いためとても暮らしやすく、大好きな海も近いのでロケーションも気に入りました

出雲には不思議なスポットがあり、そのなかでも出雲大社の「いのつつあん」「八雲の滝」などコアなところに惹かれます

出雲人の気質は、米子人、松江人に比べ引っ込み思案で打ち解けるのにある程度時間を要するのではないのでしょうか

出雲のような田舎と都会の違いは、洗練された文化の有無だと思います

私はロックが好きですが、実際にアーティストのステージを見て刺激を受けることができるかどうか？

もっとそのような施設やアーティストへの支援などの政策が必要だと思います

好きな言葉は・・・

『天網恢々 疎にして 漏らさず』

（てんもうかいかい そにして もらさず）